

総合調査報告書『21世紀のアメリカ』（調査資料 2018-3） を刊行しました

国立国会図書館ホームページから全文を読むことができます

国立国会図書館調査及び立法考査局は、国政上の重要課題についてプロジェクトチームを編成して分野横断的に調査を行う総合調査を実施しています。平成30年は、アメリカに焦点を当てて調査を行い、この度、総合調査報告書『21世紀のアメリカ』を刊行しました。

■ 報告書の内容

『21世紀のアメリカ』では、政治、経済、文化等のあらゆる分野において我が国と密接な関係を持ち、その動向分析が我が国の諸課題を考える上で不可欠なアメリカに焦点を当てました。

トランプ大統領は、2017年1月の就任以降、環太平洋パートナーシップ（TPP）協定からの離脱やパリ協定からの脱退を表明するなどアメリカ第一主義の対外政策をとり、内政面ではメキシコ国境の壁建設を目指すなど、これまでの大統領と異なる政策を次々に打ち出しています。さらに、度重なる政府高官の交代による政権運営の不安定さ等もあいまって、トランプ政権下のアメリカは、世界に強い影響を与え続けています。本報告書では、トランプ政権下を中心にした現代アメリカの政治、安全保障、税制、通商、情報通信、気候変動対策等の諸分野について、文献調査、現地調査、有識者からのヒアリング等を行った成果を取りまとめた8編の論稿と年表を収録しています。



■ 入手方法

国立国会図書館のホームページにPDFファイルで全文を掲載しています。

URL : <http://ndl.go.jp/jp/diet/publication/document/2019/index.html>

国立国会図書館トップ > 国会関連情報 > 『調査資料』 > 2019年刊行分

* 報道関係者には報告書1部をお分けします。ご希望の方は下記までお問い合わせください。

■ お問い合わせ先

国立国会図書館 総務部総務課広報係 電話：03-3506-5103（直通）

(参考)『21世紀のアメリカ』(調査資料 2018-3) 目次

■各論稿の紹介

■序論—アメリカの政治・社会の分断と国際秩序の揺らぎ—

第Ⅰ部 内政

■アメリカ大統領のユニラテラルな(単独での)政策実現手段
—大統領令を中心に—

■トランプ政権下のアメリカにおける2017年税制改革の概要及び影響

■製造業をめぐる現状とトランプ政権の通商政策

■気候変動対策とエネルギーをめぐる動向

■アメリカにおけるネットワーク中立性政策の展開
—政権交代と政策転換—

第Ⅱ部 対外政策

■21世紀アメリカの安全保障政策
—歴代政権の「国家安全保障戦略」を中心に—■アジア太平洋における米軍前方展開態勢の再編
—オバマ/トランプ両政権下での動向—

資料(年表)

(参考) 調査及び立法考査局の「立法調査サービス」

国会議員からの依頼に基づき、政治、経済、社会、文化、科学技術等広範な分野の国政課題について、事実確認のための調査から、論点整理、分析・評価まで、多岐にわたる調査を行います。また、現在・将来の国政課題について調査した成果を論文などにまとめ、国会議員に提供しているほか、国立国会図書館ホームページで公開しています。